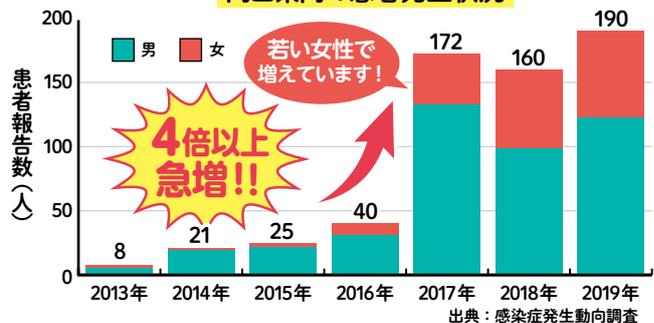


ばいどく 梅毒患者が 増えています



梅毒は性感染症の一種で、10年ほど前までは「過去の病気」のように思われていましたが、近年、国内での梅毒の患者報告者数が増加しており、岡山県でも急増しています。

岡山県内の患者発生状況



👍 梅毒ってどんな病気？

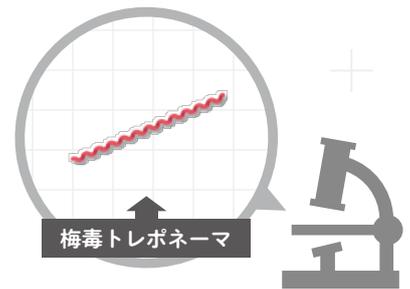
- 梅毒は、梅毒トレポネーマという病原菌が原因の感染症です。
- 感染すると、感染部位（性器など）にしこりができたり、全身に発疹が出たりします。
- 全く症状が現れないこともあるため、感染に気がつかないこともあります。
- 治療せずに放置しておくと、重症化するおそれがあります。

👍 感染しないためには、何に気をつけたらいいの？

性感染症を予防するためには

- 最も効果的なのは、性的接触をしないこと。
- 粘膜同士の直接の接触を避けること。
⇒性的接触の際にコンドームを使用することで感染のリスクを減らすことができます。
※ピルでは性感染症は予防できません。
- カミソリや歯ブラシの共用を避けること。

〈文部科学省作成啓発教材「健康な生活を送るために」(高校生用) 引用〉



将来のために

👍 感染したかもしれないと思ったら、どうしたらいいの？

感染したかもしれないと不安に感じる時には、すぐに検査を受けることが大切です。

- 感染の症状や不安がある場合、恥ずかしがらずに医師の診断、治療を受けましょう。
- 感染しても、早く発見して、適切に治療すれば治ります。
- 性感染症は、完全に治るまで治療しなければ、何度でも再発します。必ず、医師の指示した期間、薬を服用する必要があります。
- 性感染症に感染した場合、相手も感染している可能性があります。検査・治療は相手と一緒に受けることが重要です。
- 検査は無料・匿名で最寄りの保健所で受けられます。

〈文部科学省作成啓発教材「健康な生活を送るために」(高校生用) 参考〉

性感染症や梅毒について正しい知識をもつことがとても大切です！

